

市政ニュース

昭和48年1月15日 296号
毎月1日・15日発行 一部4円
発行所 五所川原市役所



吹雪とまではいかなくとも
粉雪まじりの冷たい風が吹きさらし
この肌を刺してくれた方がよかったのに
せつかくの裸に第一気合が入らない
それでも人々はいい元旦だと喜びあった
孫爺さまも爺さまも父も先輩も
幾晩も幾晩も夜なべで上げ物をつくり
それを担いでお宮参りをした
いったい何を祈願したのだらうか：
さて僕らは何を祈ることにしようか
まあそれはあとのことでもいいさ
ともかく男らしく水をかぶろうぜ
さあいこうサイギサイギ ドッコイサイギ

日頃の心構え

地震がおきたら まず消火

最近、岩木山付近が震源地とみられる異常な音響をともなった地震がひん発し市民の間で「岩木山が噴火するのではないか」といった不安の声がでています。県では、異常を記録し始めた昨年十一月初旬から弘前大学に依頼して岳地区など四方所に地震計を設置して観測を続ける一方、弘前市など地元関係市町村が一体となって地震対策に乗り出していますが、地震はいつ、どこで、どの位の規模で発生するのか地質学的にも予測できない現状です。

備えあれば憂いなし、の例えどおり、市民ひとりひとりが日頃から地震に対する心構えを持ち、万一に備えるのが被害を最少限にいくとめる唯一の対策かと思えます。

地震に対する心得

- ▼すばやく火の始末
クグラツクときたらまず石油ストーブ類の火を消し倒れないようにしておく。
- ▼丈夫な家具に身を寄せ急に外にとびだすと上から看板などが落ちて危険です。丈夫で安定した机やベットのなどに身を寄せ次の行動を考えた
- ▼一分過ぎたら安心
激しい振動は、大体一分前後です。あ



学校では先生の指示のもとに避難を

ら看板などが落ちて危険です。丈夫で安定した机やベットのなどに身を寄せ次の行動を考えた

わてず、落ちていて次の行動をとること

避難は徒歩で

避難は、座ぶとんなどを頭へのせ丈夫なはきものをはき徒歩で行なう。持物は飲料水、食糧、貴重品など当座の生活と応急処置に必要なものに限る

狭い路地などに近寄るな

建物やへいが倒れて危険なので、狭い路地やへいのそばに近寄らないこと。がけや川べりには、がけ崩れ地割れなどがおこる危険がある

山津波、がけ崩れなどに注意を

人工的に傾斜地をきりくずして造成された土地は、地すべりのおそれがあるので注意する

デマに迷うな

余震は、本震より小さいのが普通である。デマに惑わされることなく、携帯ラジオや市町村の情報により

行動する

われがちの行動は混乱をおこす

各人が秩序を守り、力をあわせて被害を最少限にとどめるよう努めることが大切です

非常の時に備えてこれだけは準備しておきましょう

- ▼照明用具 懐中電灯、ロソク、マッチ、ライター
- ▼大工道具 金ヅチ、鋸、ペンチ、釘、ロープ、針金
- ▼飲料 飲み水、水筒、パン類、缶詰
- ▼炊事用具 コンロ、木炭
- ▼応急薬品 マーキエロリパノール、メンソレタム
- ▼脱脂綿、ホータイ、バンドウコウ
- ▼容器類 フロ敷、リュックサック、ビニール袋
- ▼情報手段 地図、鉛筆
- ▼その他 ヘルメット、座布団、貴重品類

弘前大学理学部教授 鍋谷祐夫氏

「岩木山は噴火するのかわか」
弘前大学教育学部助教 授 宮城一男氏

地震についての講演会

- ▽日時 一月二十六日 (金) 午後一時から
- ▽場所 市民文化会館
- ▽演題 「岩木山周辺の最近の地震について」

あなたの意見を聞く集い 市政にあなただの声を

16日から地区ごとに

市民参加による行政をすすめている市では、ことしも公聴活動の一端として「あなたの意見を聞く集い」を次の日程で開きますので、隣り近所お誘いあわせのうえどなたもお気軽に出席ください。

- 「あなたの意見を聞く集い」は、四十一年から毎年開いているもので皆さんが日頃市政について考えていることや苦情、ご意見など生の声を発言していただきこれを市政に反映させます
- ことしは、一月十六日から二十七日までの間に十日間、支所（地区）単位に開きますが、市側からは佐々木市長をはじめ全課長が出席して皆さんからの要望、ご意見にお答えします。
- 豊かな住みよいまちづくりのため、建設的なご意見など遠慮なくお申し述べください。なお開会時間はいずれも午後一時からです。
- 但し、三好地区は午前九時からです。
- ▽七和 一月十六日（火）
- ▽杉の子児童館
- ▽中川 一月十七日（水）
- ▽中川支所会議室

- ▽毘沙門 一月十八日（木）
- いづく児童館
- ▽飯詰 一月十九日（金）
- 飯詰集会所
- ▽松島 一月二十二日（月）
- 松島支所会議室
- ▽栄 一月二十三日（火）
- 栄支所会議室
- ▽長橋 一月二十四日（水）
- つづじが丘児童館
- ▽梅沢 一月二十五日（木）
- 中央公民館梅田分館
- ▽三好 一月二十六（金）
- 農協支所会議室
- ▽五所川原 一月二十七日（土）
- 産経会館五階会議室



46年度、七和地区での「あなたの意見を聞く集い」

市立児童館の 入所児童を募集

申込みは2月10日まで

市社会福祉協議会は昭和四十八年四月一日から児童館に入所を希望する児童を次の要領で募集します。

- ▽対象児童 日まで
- おおむね三歳児から就学前の児童
- ▽受付場所 各児童館と市社会福祉協議会事務局（入所申請書用紙は受付場所に備えてあります）
- ▽利用料、募集人員 月額千五百円、各児童館とも募集人員は六十人です
- ▽児童館 ひまわり児童館（下平井町）つづじが丘児童館（野里）かいどう児童館（金山）杉の子児童館

市広域商業診 断報告会

県中小企業総合指導所主催の市広域商業診断報告会（事後指導）は、一月十八日午後一時から産経会館四階で開かれます。

講師は弘大人文学部助教 授吉永芳夫氏とトータルプランニングセンター代表取締役 深川晃一氏です。

にせ税理士に ご注意

「税理士は、納税者の依頼に応じて所得税、法人税、相続税などの国税や事業税、市町村民税などの地方税について税務代理や税務書類の作成、税務相談を行ないます。

この税理士の業務を行なうことのできる人は、税理士試験に合格して税理士の登録を受け、税理士会に入会している税理士と一定の手續きをした弁護士、公認会計士となっています。

確定申告期などには、にせ税理士が横行するので、税理士を依頼するときは十分ご注意ください。

（五所川原税務署）

お茶の間 からの提言



△おたすね▽
市の経済は米とりんごの農業と出かせぎにたよっている。このよ

△おこたえ▽
農業の近代化を一口に言いますと、少ない人手で高い生産をあげることです。しかし、そのままにしておきますと、若い人たちはいままでのようにどんどん大都会へ出てゆきますし、出稼ぎはふえる一方です。そこで農業から余った人手を吸収する産業が必要になってきます。

たのを機会に、内陸工業拠点団地を造り、工業を導入することに努力しており、専門的な立場からみた場合、どういうように造つたらいいのか、日本工業立地センターに調査してもらっています。

生活環境パトロール本部
住みよい
環境づくりに
でんわ⑤1414

ご協力ありがとうございました

ごさいます

あいすけ年末

〃皆んなで明る
いお正月を〃市社
会福祉協議会と県
共同募金会五所川
原支会の四十七年
歳末たすけあい
十二月一日〜二十
五日まで行なわれ
五十六件、六十五
万八千五百四十円
の義援金と五件、二百十一
点の義援品が寄せられた。

なお、この配分につい
ては施設入所者と長期入院
療養者および被保護者にそ
れぞれ支給し大変喜ばれ、
感謝されております。

鶴谷正夫(本町) 泉谷正
志(長富) 土岐愛二(田園
調布) 坪田悦子(柏村) 葛
西穂(敷島町) 中谷亨(金
木町) 葛西進一(岩木町)
新谷良一(尻無) 鶴谷やな
(布屋町) 今博(高野)
五所川原土木事務所、五
所川原印刷会社、日連宗泉
社教化事業協会、松島町楽
遊会、西北五電気業界有志

第二中長橋校舎生徒会一同
ちどり舞踊会、新生互助
会、市営住宅選考委員会、
松島町四丁目役員一同、第
三民協一同、五所川原レク
リエーション協会
五所川原ライオンズクラ
ブ、裏千家淡交会五所川原
青年部、白生会胃腸病院、
三八五貨物五所川原営業所

一同、日通五所川原営業所
従業員一同、弘銀労組五所
川原分会、全仏教互助会五
所川原支部会員一同、五所
川原一中生徒会一同、市財
政課職員一同、五小五年一
組生徒一同、五高校JRC
業所一同、松島小一同
末広新宮町内会、中平井
町同、新町、第一柳町、元
町、鎌谷町、田町栄町、川
端町、東雲町、本町、柏原
町、上平井町、寺町岩木
町、第一千鳥町、松島町五
丁目、幾島町、松島町四丁



少年たちのお手伝い品を市長から贈る佐々木

お手伝い少年を励ます

市では新聞や牛乳配達をしたり出かせぎる
す家庭などで父母代りに勉強しながら手助け
している子どもたちを激励しようと十二月二
十四日、六回目の「お手伝い少年を励ます会
」を開き、市長を囲んで楽しいひとときを過
しました。

会場の市民文化会館には小、中学校のお手
伝い少年九十六人が出席し、佐々木市長と小
山市教育長から「踏まれても、赤いりんごの
ような元気な身体で暮らしましょう」と励まし
れ、ひとりひとりに記念品が手渡されました。

これに対し、子どもたちを代表して五所川
原第一中学校一年生の安田憲司君がお礼のこ
とばを述べたあと市長を囲んで記念撮影や昼
食をしました。会場の一角には、おでんやそ
ばの立ち食いコーナーも設けられ、子どもた
ちの人気を集めました。

市長選は 3月8日

市選挙管理委員会(木村
勇造委員長)は一月十日委
員会を開き、三月二十九日
で任期が切れる、市長選挙
について協議した結果、二
月二十六日(月)告示、三
月八日(木) 票日と決定
しました。

今年投票できるのは、四
十七年十一月十六日まで
五所川原市に住んで、住民
登録の手続きをした人で、
二月九日まで住所が変わり
住民登録をした人は新住所
地で、それ以降は旧住所地
で投票してください。また
昭和二十八年三月九日まで
に生まれた人は、新しく選
挙権が生じます。

国民年金だより

年金制度がはじまってこ
として十二年目をむかえる
ことになりました。

この間、たくさんの人に
親しまれ、よりよく育てる
ためにいろいろな意見がだ
され、これに
よってかなり
改善されました。

コツコツ貯えよう

〃上積みしませんか

みなさん、ことしの計画
はたてましたか、いろいろ
な計画をお持ちの人もある
と思います、新年を迎える
たびに、近づく老後のた
め、国民年金を大きくふや
す、計画も加えてほしいも
のです。

ご存じのように、六五歳
から支給(六〇歳でも希望
があれば支給対象になりま
す)される老令年金の額は
二十五年かけ金を納めた人
で、月八千円です。これで
は心もとない、もっと多く
年金をうけたい、という人

たちのために、増額年金が
あります。
この制度は毎月納めてい
る月五百五十円のかけ金の
ほか、月三百五十円納める
とうけられるもので、二十
五年納めた場合で月四千五
百円が加算になって支給さ

れます。夫婦ともども加入
しますと月二万五千円の年
金がおてもとに入ること
になります。これにスライ
ドされ、ますます大きな金
額になることでしょう。

この増額年金には、国民
年金に加入している人なら
だれでも入れ
ます。
一年の計画
はその年を迎
える早い機会にあるといわ
れていますが、この機会に
加入し、これからの人生を
より豊かなものにしてほし
いと思います。加入する方
は健康年金課の国民年金係
にお申し出ください。